

平成 30 年度研究サマリー

研究会名称	CKD 高血圧症研究会による慢性腎臓病患者におけるフェブキソスタットの有効性、安全性の研究	
代表者所属	医療法人 海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック	
代表者氏名	海津 嘉蔵	(海津)

研究方法・結果

【目的】 CKD 患者において 3 種類の腎機能検査 (eGFRcre, eGFRcyst, 24hCcr) の相関性を検討すること

【対象と方法】 CKD ステージ G2～G5 までの CKD 患者を対象として、24 時間蓄尿後に採血し、3 種類の腎機能検査 (eGFRcre, eGFRcyst, 24hCcr) を実施し、3 者を比較した。

【結果】

- 対象は 426 名であった。
- 3 者共、各々高い相関があった。
- eGFRcre と eGFRcyst は 24hCcr よりも低値であった。
- eGFRcre を X 軸、eGFRcyst, 24hCcr を Y 軸とし相関関係をみると、その傾きは Y 軸を 24hCcr とした場合、他者よりも急峻であった。

	X	Y	$y=ax+b$
全体	eGFRcre	24hCcr	$y=1.376x+6.465$
	eGFRcre	eGFRcyst	$y=1.0776x+2.4602$
	eGFRcyst	24hCcr	$y=1.1442x+10.37$
eGFRcre(0-29)	eGFRcre	24hCcr	$y=1.3366x+2.4188$
	eGFRcre	eGFRcyst	$y=0.7523x+6.0686$
	eGFRcyst	24hCcr	$y=1.1184x+4.3293$
eGFRcre(30-59)	eGFRcre	24hCcr	$y=1.637x-2.1972$
	eGFRcre	eGFRcyst	$y=1.2556x-5.0556$
	eGFRcyst	24hCcr	$y=0.812x+30.608$
eGFRcre(60-89)	eGFRcre	24hCcr	$y=1.3751x+6.5438$
	eGFRcre	eGFRcyst	$y=1.0774x+2.4695$
	eGFRcyst	24hCcr	$y=1.1442x+10.37$
eGFRcre(90<)	eGFRcre	24hCcr	$y=0.2058x+112.95$
	eGFRcre	eGFRcyst	$y=0.3935x+65.547$
	eGFRcyst	24hCcr	$y=0.4704x+84.23$

【結語】 eGFR は常に 24 h Ccr より低くなるので、評価の際、注意する必要がある。

研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）

- 海津嘉蔵ほか：チーム医療による目標達成型治療は糖尿病性腎臓病 (DKD) を含む CKD の重症化を阻止しうる、第 56 回日本糖尿病学会九州地方会
- 海津嘉蔵：糖尿病性腎症治療の難しさ—治療できた症例と出来なかつた症例—、第 23 回豊の国 糖尿病と腎研究会、北九州
- 海津嘉蔵：腎臓医がチーム医療で行っている CKD 外来診療—腎機能改善外来の効果とその限界—、第 105 回大貫カンファレンス、北九州